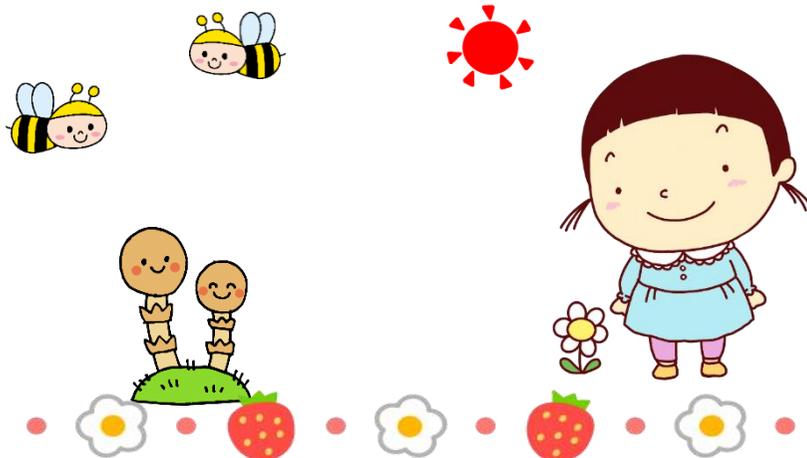


あ り が と 通 信

NO.70 (R7年2月発行)

(通信は、雲南市ホームページ、子育てポータルサイトに up しています)



センター開設日：月～金

開設時間 (大東本部) 9:00～17:00
(木次支部) 9:00～17:00
(加茂支部) 9:00～17:00

電話・担当 (大東本部) 0854-43-6132 石飛
(大東本部メール) family-daito@aikofukushikai.org
(木次支部) 0854-42-2030 深田 石原
(加茂支部) 0854-49-8355 青木

こども政策課 0854-40-1044 福間



雲南市ファミリーサポートセンターは、みなさまのおかげで総会員数が430名を超えました。(R7年2月現在) 本当にありがとうございます。

会員数と主な活動状況を報告します。(R6年4月1日～R7年1月末)

会員数

依頼会員・・・318人

援助会員・・・85人

両方会員・・・39人

合計・・・444人



主な活動状況

- ・家事やリフレッシュのための預かり
- ・きょうだいの学校・園行事の際の預かり
- ・保護者の通院などの預かり
- ・保護者の就労のための預かり
- ・保育施設などへの送迎
- ・スポ少や習い事への送迎

♪援助会員さんにインタビュー♪



「ファミサポの援助活動をしてみませんか？」とアドバイザーの先生に声をかけていただき、戸惑いもありましたが研修に参加してみることにしました。援助養成講習会は、必要な知識・専門的なスキルや新しい情報など各回ごとに目的があり、項目が設定されていてわかりやすく、しかも、なごやかな雰囲気ので進められていたので参加しやすいものでした。また、経験者の方々の体験談はとても参考になります。

それでも初めての依頼（支援センターでの預かり）を受けた時は、正直、不安と緊張でいっぱいでした。アドバイザーからサポートを受けながら、なんとか時間を過ごしたように覚えています。1歳未満のお子さんでしたので、前回までは大丈夫だった「人見知り」が始まっていて、泣きやまず困ってしまいました。子どもさんは日々、成長しているのですね。そして、日々変化しているのですね。そんな、わかりきっていることも忘れていたので、自分であとから驚きました。

それでも、若いママ（両親）、お子さんと過ごす時間はとても新鮮で楽しく、こちらがパワーを頂けるように感じます。慣れないだっこやおむつ交換、やりとりでまだ大変だと思いますが少しでも子育て応援の一助になればよいと思います。この貴重な時間をアドバイザーの先生に相談しつつ楽しくすごさせていただけたらと思っています。まだまだ初心者ですので、よろしくお願い致します。

(Fさん)



今年度、新規援助会員になられ活動してくださっている援助会員さんです。

「預かりをする中で、子どもと接する時間はとても幸せです！」

と笑顔で話してくださっています。♪



～研修会の様子～



R6.5.27
緊急救命講習会
・心肺蘇生法
・AED の使用方法



R6.6.18
【赤ちゃんとのかわり方講習会】を
しました。「赤ちゃんを預かることが多いので、実践しながら学ぶことができました。とても良かったです。」という
声が聞かれました。



「どれも身近に起きそうなことだったので、研修を受けて、
改めて再確認することができてよかったです。」
との感想をいただきました。

R6.10.9
緊急救命講習会 2回目
・熱中症 ・誤飲
・虫刺され
・アレルギー
・熱性けいれん
等の対応



～情報交換会・お楽しみ会（身体ほぐし）の報告～

日時：令和6年12月10日（火）

9時30分～11時30分

場所：斐伊交流センター

参加者：実働援助会員 7名

進行：ファミサポスタッフ

講師：福田 正恵さん

内容：①援助活動を行っての感想や意見等

②身体ほぐし&抱っこの研修



いろいろな情報を共有することができ
充実した時間になりました。

<感想>

- 腰が楽になりました。
- 身体の力を抜いたぶらぶら体操はとてもよかったです。
- とても気持ち良く、大満足の時間になりました。
和気あいあいとした雰囲気の中での楽しみ時間でした。



援助会員として活動してみませんか？（送迎・預かり）

【送迎のできる方を探しています！！】

- 保育所や学校、習い事先へ子どもさんを送迎することができる方は、ファミリーサポートセンター大東本部までご連絡ください。
- チャイルドシートやジュニアシートなど、送迎に必要なものは貸し出しをします。
- 緊急救命講習、事故防止講習会等の受講後の活動開始となります。

【送迎の活動を始める前に必要なこと】

- 「雲南市ファミリーサポートセンター自家用車使用規定」に基づき、使用する車の申請をし、市から「許可証」の発行を受けます。
- 送迎をされる会員さんには、市が「移動サービス専用自動車保険」の加入をしますが、ご自身も次の種類の自動車保険に加入していることが必要です。
 - 自動車責任賠償保険
 - 自動車保険（任意保険）対人賠償：無制限、対物賠償：1000万円



【報酬の基準について】

ご利用料金（30分あたり）

平日昼間（7：00～19：00）・・・300円

早朝・夜間・・・400円

土曜・日曜・祝日・・・400円

病後児保育（軽度のケガや病気）・・・400円

- 最初の30分まではそれに満たない場合でも30分とします。
- 30分以上1時間以内は、1時間とします。



雲南市ファミリーサポートセンター

会員登録継続のお願い

◎令和6年度も、新規入会・会員登録継続をしていただき、ありがとうございました。
令和7年度も引き続き、登録継続をしていただきますよう、よろしくお願い申し上げます。

*会員登録情報の変更（住所が変わった・第2子が生まれた等）がある場合は、すみやかにご連絡ください。

退会希望の方は、

雲南市ファミリーサポートセンター大東本部まで電話または、メールでお知らせください。

大東本部電話 (0854)-43-6132

メールアドレス family-daito@aikofukushikai.org

◎依頼会員さんで、最後に登録した子どもさんが小学校を卒業される場合は、令和7年3月で退会となります。

援助会員への登録変更をご検討ください。

援助活動がすぐにできなくても、できるようになったときにできることをしていただけましたら喜びます。